

たかはる

4

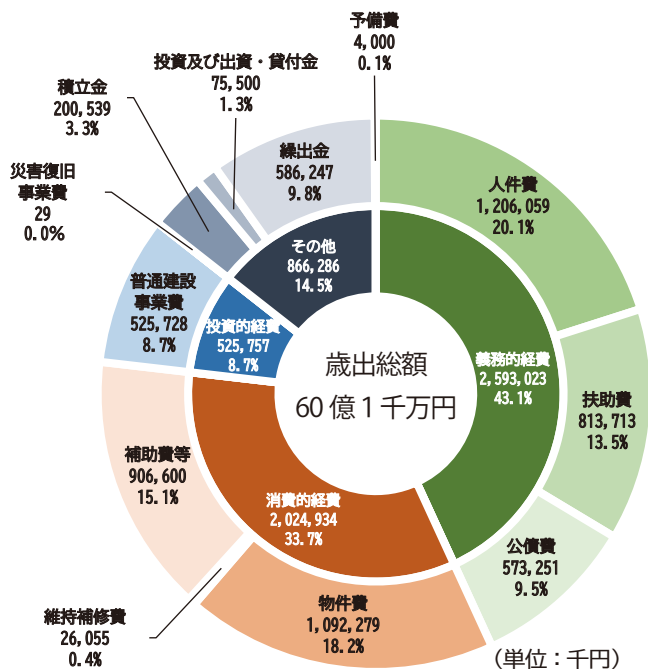
令和5年 No.744
2023.Apr



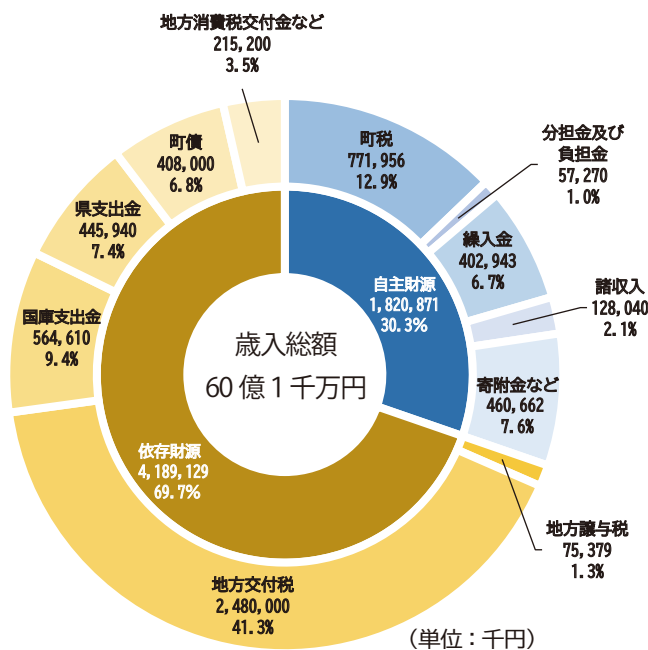
「町民の誰もが住み続けながら、豊かさと幸せを実感できる町づくり」の推進

令和5年度一般会計当初予算の概要

◎一般会計歳出



◎一般会計歳入



令和5年度当初予算は、健康づくりと地域医療の充実を最重点施策に掲げ、新型コロナウイルス感染症対策を継続し、教育環境の整備や災害に強いまちづくりとともに、産業や観光の振興など、魅力あるたかはるづくりに資する予算として、一般会計予算は60億1,000万円で、前年度比1億3,100万円の増となりました。

言葉が難しく、金額も大きすぎるので、
1,000分の1のスケールの家計に置き換えてみましょう
例えば年収を601万円とすると・・・



支出	年額	月額
生活費 (食費、光熱費、医療費など)	320	26.7
車の購入や自宅の増改築・修繕費	55	4.6
子どもへの仕送りやおこづかい	149	12.4
ローン返済	57	4.7
貯金	20	1.6
支出計	601	50.0

収入	年額	月額
基本給	142	11.8
諸手当	277	23.1
親からの援助	101	8.4
貯金の取崩し	40	3.3
借入金	41	3.4
収入計	601	50.0

これだけの生活 (支出) には、お給料 (町税など) だけでは足りず、貯金 (基金) を取り崩したり、借入れ (町債) をして、まかなっている状況です。今後は、支出の節約・抑制を行うことを第一に、お給料 (町税など) を増やす対策も講じないといけません。

次は、町民の皆さまの豊かさと幸せにつながる、令和5年度の最重点施策及び重要施策の主な内容です。

令和5年度の 最重点施策

健康づくりと地域医療の充実 【2億21万円】

高原病院の公立病院としての役割や機能を維持しつつ、経営規模の縮小、経営形態等の整理を図ります。また、スマートウエルネスシティ推進事業を柱として保健衛生体制の充実を図ります。



新型コロナウイルス感染症対策 【3,332万3千円】

感染症法上の分類引き下げなど、国や県の動向を注視しつつ、感染防止へ継続した対策を講じるとともに、町民の皆さまの経済的負担の軽減等に取り組めます。

令和5年度の 重要施策

ふるさと納税の推進 【4億円】

好評を得ているふるさと納税への取組は、この流れを止めることなく、地域商社を中心として新特産品開発や本町のPRなど、事業の拡充を図ります。

町民本位（町民ファースト） の町政運営

町政座談会の開催や、アンケート調査等によりいただいたご意見を、町政や各種計画策定に反映させていきます。

教育環境の整備 【2億3,015万5千円】

児童生徒の学習機会や学校生活がより充実したものとなるよう、スクールソーシャルワーカーやICT支援員の配置、町費職員配置事業の拡充等に取り組めます。

災害に強いまちづくり 【3,625万4千円】

昨年9月の台風14号により被災した水道施設を中心とした周辺施設の復旧に取り組めます。また、見直された地域防災計画や刷新されたハザードマップを活用し自主防災組織の充実を図ります。



移住・定住の推進 【5,767千円】

移住定住に関する各種事業に引き続き取り組めます。また、地域おこし協力隊員の活動の充実により移住定住への波及効果を期待します。

公共施設の整備 【2,664万6千円】

老朽化等により、管理や使用に支障がある公共施設を、緊急性、優先性等を考慮し、年次的に改修等を行い、施設の延命化を図ります。

高齢者支援 【1億1,585万9千円】

高齢者の生きがいや健康づくりにつながる各種事業や、介護等を必要とするご本人やご家族の負担軽減等につながる事業に引き続き取り組めます。

農林畜産業、商工業の 振興と雇用の創出 【3億1,722万1千円】

基幹産業である農業振興のほか、かんしょの産地化への取組を推進します。また、商工会や奥霧島地域商社ツナガルたかはる(株)を核とした商工業活性化への取組を展開します。

観光の振興 【7,143万3千円】

有形・無形の恵まれた資源をさらに活用し、観光客の誘致や経済発展と活性化に努めます。また、観光関連団体の連携による「稼ぐ観光地づくり」への取組が、町内事業者等へ波及するものと期待されます。

子育て支援・少子化対策 【1億5,395万8千円】

令和5年度から「健康課」を新設し、出産から子育てへ切れ目のないさまざまな支援を行っていく組織体制の強化を図ります。また、引き続き子育て世代の経済的負担軽減対策を講じます。

資源と魅力を生かした 地域の活性化 【1,757万8千円】

外からの視線を本町の活性化につなげる取組の拡充や、各地区、団体等で取り組む活動等への支援を行い、本町の持つ魅力ある資源の保持、発展につなげます。



地域交通の充実 【1,758万1千円】

乗合タクシーにおける現行路線のルート変更や、新規路線の運行など、地域交通の運行維持に取り組めます。



3月8日に小林市文化会館で行われた小林准看護学校最後の卒業式では、12人が卒業。卒業生代表の川崎妃加さんは、「最後の卒業生として誇りと自覚を持ち、地域の方々に貢献できるように努力を重ねていきたい」と誓いました。

同校を卒業後、12人はそれぞれ西諸管内の医療機関に准看護師として勤務しつつ、小林西高校衛生看護科の生徒として2年間勉学に励みます。

西諸地域の医療を支えてきた小林准看護学校

西諸3市町
合同特集

64年の歴史に幕

西

諸内外の医療機関に多数の卒業生を送り出してきた西諸医師会立小林准看護学校。西諸地域の医療を支えてきた同校が、3月8日の卒業式をもって閉校することとなりました。

小林准看護学校は昭和34年に開校。昭和53年には、同校の特色のひとつである、学校法人小林西高等学校との技能連携教育が開始されました。

この制度は、小林西高校と小林准看護学校に同時入学し、2年間で准看護学校・准看護師の資格を取得。残り2年で西諸管内の医療機関で勤務しながら高校卒業資格を得ることができるといったもの。

当時としては画期的な制度であり、昭和50年代には毎年50人近くが入学するなど、多数の看護人材を養成してきました。

しかし、近年の少子化や社会情勢の変化により年々入学者数が減少。令和3年4月に入学した12人の卒業に合わせ、64年の歴史に幕を下ろすこととなりました。

Interview

令和4年度卒業生

学校での学びを活かし、患者さんに寄り添える看護師へ

小さい頃から看護師として働く伯母に憧れていましたが、コロナ禍の中で自分にも何かできることがあるのではないかと思います。

看護師を目指す方法は他にもありましたが、少しでも早く現場に出て学びたいと思い、小林准看護学校（小林西高校）への進学を決めました。

授業内容が専門的で苦戦したり、実習

の記録を専門用語でまとめるのに苦労するなど、想像以上に大変な2年間でした。それでも、実習で実際に患者さんと触れ合うのが楽しく、試験なども仲間たちと一緒に乗り越えることができました。

閉校はとてもさみしいですが、学校で学んだことを活かし、患者さんの一番近くで寄り添うことができる看護師になりたいです。



小林西高校衛生看護科2年
もりやま いるい
森山 瑠唯 さん
(えびの市出身)

小林准看護学校のあゆみ

昭和 32 年	看護婦学校準備委員会設立
昭和 34 年 4 月	「小林准看護婦学校」開校 (小林市真方、浄信寺昭和幼稚園舎内)
昭和 37 年	医師会館兼小林准看護学校舎建設 (小林市真方)
昭和 48 年	医師会館兼小林准看護学校舎建設 (小林市細野、小林市立病院横)
昭和 52 年 6 月	名称を「小林准看護学校」に変更
昭和 53 年 4 月	小林西高等学校と技能連携教育を開始
令和 5 年 3 月	閉校



1 第 2 回戴帽式 (昭和 35 年)、2 現校舎 (小林市細野、小林市立病院横) 建築直後の様子、3・4 第 3 回戴帽式 (昭和 36 年)、5 第 12 回戴帽式 (昭和 45 年)、6 最後の戴帽式 (令和 3 年)、7・8 実習に励む学生たち

Interview

平成 8 年度卒業生



在学中の経験や得た知識 今でも仕事で活用

診療放射線技師、准看護師
かもう かずのり
蒲生 和典 さん (高原町出身)

小林准看護学校在学中は、他の高校に進学した友人たちと違って夏休みなどのまとまった休みがほとんどなかったため、うらやましく思ったこともありましたが、しかし、学生のうちから患者さんと接することができ、いい社会経験になったと大人になった今は感じます。

医療は日々進歩していきますが、一方で変わらないものもあります。学生時代に先輩から学んだ知識や技術は今でも仕事で活用していますし、現在はそれを人に教える立場になりました。

Interview

昭和 60 年度卒業生



戸惑いながらも 必死で過ごした日々

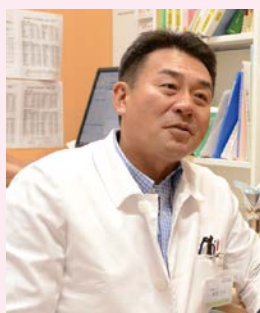
看護師
たきい
滝井 ひとみ さん (小林市出身)

小さい頃から看護師になるのが夢で、家から通える位置にあり、医療機関で働きながら通える小林准看護学校 (小林西高校) に入学しました。

入学後すぐに医療施設での実習があるなど、普通の学校生活と違って初めてのことが多く、戸惑いました。病院と看護学校と高校の 3 つを行き来し、テストや病院での勤務が重なることもあるなど、とにかく毎日必死だったことを覚えています。

大変な日々でしたが、学校で基礎をしっかりと教えてもらったおかげで今があると思います。

ご指導・ご協力いただいた関係者・地域の皆さまに深く感謝いたします



小林准看護学校
そのださだひこ
園田 定彦 校長 (第 20 代)

小林准看護学校は昭和 34 年の開校以来 64 年の長い歴史を刻んできましたが、今年の 3 月 8 日に最後の卒業生を送り出しました。

本校は、日本で准看護師養成所と高等学校が技能連携教育を行っている最後の学校でした。しかし、近年の少子化や講師の確保などの影響で、今年度をもっての閉校という苦渋の決断をいたしました。

これまでに 2229 人の准看護師を輩出し、卒業生の多くが西諸地域の医療チームの一員として活躍しています。これからもナイチンゲールのろうそくの灯とともに、本校の理念が心の中を照らし続けることを望んでいます。

開校以来、永きにわたりご指導・ご協力賜りました関係者の皆さま、見守ってくださった地域の皆さまに深く感謝いたします。

eスポーツ体験会を開催

1月18日、2月27日に、ほほえみ館にて町主催のeスポーツ体験会を開催しました。これは、町が推進しているスマートウエルネスシティ構想の活動として実施したものです。地域コミュニティの活性化や、高齢者の生きがいづくり、認知症予防、社会的孤立からの防止等に役立てることを目的として、社会福祉協議会と連携を図りながら行いました。

最初は戸惑っていた参加者もいましたが、だんだんと熱がこもり楽しい体験会となりました。



宮崎県公民館連合会功労者表彰受賞

1月28日、宮崎県公民館大会において、公民館振興に寄与し、その業績が著しく、人格識見に優れた方で、7年以上の経験を有する館長に贈られる「功労者表彰」について、小久保幸一鹿児島山自治公民館長が受賞されました。

小久保館長は、住民が地域資源という宝を共感、共動、共汗することにより、活力ある地域づくりを展開しており、これからもさらなるご活躍が期待されます。

九州地区スポーツ推進委員功労者表彰受賞

1月28日、第65回九州地区スポーツ推進委員研究大会がレゾナック武道スポーツセンター（大分市）にて開催され、令和4年度九州地区スポーツ推進委員功労者表彰を高原町スポーツ推進委員連絡協議会の北迫泉会長（蒲牟田区）が受賞されました。

北迫会長は、平成19年から高原町スポーツ推進委員連絡協議会の会長を勤め、長年に渡り本町のスポーツやレクリエーションの普及に取り組まれています。



3市町合同オンラインイベント開催

2月22日、第3回にしもろ2分の3成人式on the webが開催されました。これは、小林市、えびの市、高原町の3市町が合同で開催したイベントで、30歳前後の西諸圏域出身者が参加されました。

各市町のゲストスピーカーによるトークセッションに、本町からは地域おこし協力隊の川合一生さんが参加し、「移住当初は『ぬくい』などの西諸弁が分からなかった。」と話され会場の笑いを誘っていました。

宮崎県農産園芸特産物総合表彰で 知事賞を受賞

3月3日、原田幸一さん(下広原区)、松山耕助さん(下後川内区)が令和4年度宮崎県農産園芸特産物総合表彰式において知事賞を受賞されました。

原田さんは果樹共進会産地づくり部門で優等を受賞し、特別賞として農林水産省農産局長賞と宮崎県果樹振興協議会長賞も併せて受賞されました。松山さんは葉タバコ共進会にて3等に入賞され、3年連続での受賞となりました。



商店街の活性化を図る

3月2日、高原町商工会により作成された、中央商店街の店舗等をPRするのぼり旗とクーポン付きパンフレットのお披露目会が開催されました。

この事業は、商店街活性化等を目的とした県商店街振興組合の事業の一環として企画されたものです。のぼり旗やパンフレットに描かれている牛のキャラクター『モーが〜る』は、高原中学校の1、2年生が描いた113作品の中から選ばれた、北原百恵さんの作品です。

スポーツで高原町を元気に

3月5日、令和4年中に全国や県のスポーツ大会において優秀な成績を収められた方に対し、高原町スポーツ賞授与式が行われました。

今回、岩元美佳さんと岩元杏奈さんが、姉妹での受賞となりました。両選手の更なる活躍が期待されます。

【受賞者】※学校名、学年は令和4年度のものです。

岩元 美佳さん (鹿屋体育大学) 自転車競技

岩元 杏奈さん (日本体育大学) 自転車競技



高原町生涯学習振興大会を開催

3月5日、ほほえみ館神武ホールで、約280人の町民が参加し、高原町生涯学習振興大会が4年ぶりに開催されました。

大会では、町内の子どもたちから、昨年の台風災害の際に復旧工事にご尽力いただいた建設業者の方々へ、感謝の気持ちを込めて木育事業で製作した長椅子を寄贈しました。実践発表では、大正琴、コーラス、ダンス、吹奏楽などが披露され、南狭野自治公民館の倉住美香代さんは「狭野奴踊り」についての発表を行い、子どもから大人まで活躍する素晴らしい大会となりました。

固定資産評価審査委員に就任

3月13日、固定資産評価審査委員会委員として、内村宗則さん（並木区・2期目）が就任されました。

固定資産評価審査委員会とは、固定資産課税台帳に登録された価格に対する納税者からの不服を審査決定するために、法律に基づき設立された第三者機関です。任期は3年で、これからも固定資産の評価の公平化、適正化にご尽力いただきます。



「もーりい」の大きな看板お披露目

3月17日、SDGsの日に皇子原公園内にある屋根付き大型木製遊具「もーりい」の看板お披露目会が行われました。

これは、1月に森育の一環として高原町老人クラブ連合会と町内公立保育所園児らが公園内の松ぼっくりや枝、どんぐり等を集め、世代間交流を図りながら作成したものです。ウサギの形をした木や、木材で作ったトンネルの中にも松ぼっくりが隠れているなど細部にもこだわりのある世界に一つだけの手作り木製看板ができました。

どんぐりの植樹で美しい自然を未来に

3月19日、特定非営利活動法人どんぐり1000年の森をつくる会の主催で町内にある越国有林に、どんぐりの苗の植樹会が行われました。

当日は、およそ300名が参加し、大淀川流域の自然風土を後世に引き継ぐために、どんぐりの苗が植えられました。

また、会場内ではジョイナスの主催でスプリングコンサートが行われ、自然の中で奏でられるきれいな音色に、参加した皆さんは心を癒されていました。



写真：宮崎県提供

宮崎県広報コンクールで特選を受賞

3月17日、宮崎県庁本館にて宮崎県広報コンクールの表彰式が行われました。

本町から出品した作品は、組み写真部で特選（令和4年1月号14、15P）、一枚写真部で入選（令和4年9月号2P）を受賞しました。

なお、今回の結果により特選を受賞した組み写真は、全国広報コンクールへの出品が決定しました。

春の夜に商店街が賑わう

3月18日(土)に、中央商店街にて「たかはる春夜市」が開催され、当日は天候にも恵まれ、商店街が多くの人で賑わいました。

既存の商店街店舗と町内外の販売業者からなる出店エリアには、多くの飲食物や雑貨等が並び、買い物に訪れたお客さんが列を作っていました。また、スペシャルグルメの販売では、ビストロマルハチ(宮崎市)の八田オーナーシェフによる料理が作られ、用意した200食全てが完売となり、食べられた皆さんは舌鼓を打っていました。

ステージイベントでは、お笑い芸人『嫁恐竜』を司会に迎えて、天孫降臨ヒムカイザーショー、Nintendo Switchの親子ゲーム大会、お笑い芸人『しゃかりき』による爆笑お笑いライブ、豪華景品が当たる抽選会が行われ、どのステージも大変盛り上がっていました。

※4月以降のよりどり交流市の開催については、内容や時期も含めて現在検討中です。決まり次第、お知らせいたします。



- ① 出店エリア (昼) ② 出店エリア (夜)
- ③ 天孫降臨ヒムカイザーショー
- ④ 八田オーナーシェフによる料理
- ⑤ ステージ前には大勢のお客さん
- ⑥ Nintendo Switchの親子ゲーム大会
- ⑦ ステージイベント MC 嫁恐竜とお笑い芸人しゃかりき



今回、交流市に若い人や家族連れなど多くの人にお越しいただきたいと思い、交流市では初めてとなる夜開催いたしました。開催に当たっては高原町観光協会とも連携し、当日は多くの方で賑わい、盛会にたかはる春夜市を開催することができました。協力いただいた皆様、出店者の皆様、そして会場に足をお運びいただいた皆様、本当にありがとうございました。

平成23年の新燃岳噴火により、被害を受けた町内の復興を目的として立ち上がった高原よりどり交流市運営協議会は、これまで毎月第3日曜日の朝から昼にかけ中央商店街を中心として交流市を開催してきました。

Interview



高原よりどり交流市
運営協議会
会長 中村 昌揮 さん

高原町には、高い技術、良質な製品・商品の製造、サービスの提供、先進的な取組を行っている企業が数多くあります。「企業図鑑」では、企業の取組やサービス、現場での声をご紹介します。高原町で働く未来を考える上での参考にしてください。

企業図鑑

Vol.7

株式会社アコー

【会社概要】

所在地 高原町大字蒲牟田1-8
営業所 東京都八王子市大塚 85-1
設立年月 1972年7月22日
従業員数 50名（営業所含む）
事業内容 各種音響・振動センサー、
音響・振動用計測器製造販売

明日のニーズに
挑戦し続ける

弊社は1972年に創業し、マイクロホンの製造を始め、近年では国内で初めてとなる1/8インチマイクロホンの製造に成功しました。

また、音響計測器メーカーとしてユーザー企業や大学の研究機関との協力により研究開発を重ね、数々の実績を積み上げてきました。この実績を元に1972年には振動計測部門に進出、1988年には高原町に技術研究所と新工場を設立し、現在ではセンサー業界を代表する企業にまで成長しています。

また、1976年に開始した海外への販売でも成功を収め、アメリカ、イギリス、ドイツ、韓国、台湾など各国で「センサーのアコー」として高い評価を得ています。



製造部長 猪上 真也 さん

周知のとおり、めざましい技術革新によりセンサーの守備範囲は、地球規模、宇宙規模にまで広がっています。近年の環境問題への関心の高まりにより、弊社の製品も大いに注目を集めています。

弊社では、この期待に応えるため、研究所に大型の無響室を始め、最新の設備と弊社の誇る人材を配置。明日のニーズをあらゆる角度から高感度に発掘し、そのニーズに対応できるよう新製品の開発を行っています。

弊社の製品は、生活環境での計測を基本に、各種デバイス・装置から建造物向け、医療向けなど多岐にわたり、品質管理、メンテナンス、制御、研究開発に至るまであらゆる部門で活躍しています。

特に近年では、周辺機器やソフトを含めたシステム製品の充実により、自動車産業での実績が拡大しているほか、一つの製品からシステム全般まで、お客様のニーズを的確にとらえ、共に成長、発展することを目指しています。

これからも、産業界への貢献はもとより人々の生活の向上、環境の改善に寄与するため、新しい技術の開発に挑戦していきます。

製品・事業紹介



マイクロホン

計測用マイクロホンは、広い周波数帯域にわたって音圧レベルを高精度で測定できます。口径や周波数特性などから、用途に適した計測をサポートします。



きんりんくん

きんりんくん（騒音・振動モニター）は工事現場の広報係として、騒音・振動値のリアルタイム表示と警告灯、記録装置などを装備、自動化し、計測に要する人件費を大幅に削減します。



ダミーヘッド HATS

ANSI、IEC 規格に準じた HATS（ダミーヘッド）により、音波が頭部と胴体部付近を伝搬する際に生じる耳付近での回折や反射などの影響を考慮した測定が可能です。

こんな方を募集！

- ・何事にも興味を抱き探究心旺盛で行動力のある方
- ・未経験でも意欲のある方

募集中の職種

センサー及び騒音・振動計測器の製造、組立、調整



先輩従業員から一言

野崎 涼 さん

入社して2年になります。以前は岡山県で機械関係の仕事をしていましたが、宮崎へのUターンを考えていた時に、弊社を知り入社いたしました。

現在は、商品の設計や商品の説明書等の作成をメインに、工場内での組み立て作業なども行っています。自分の描いた設計書が、形になって商品となることに、とてもやりがいを感じています。

職場内は、年上の方がほとんどですが、皆さんが仲良く接して下さり、雰囲気良くとても働きやすい環境です。また、私には小さい子供がいるのですが、週休二日で残業も少ないため、ワークライフバランスが取りやすく、子供と過ごす時間も増え、仕事でも私生活でも充実した日々を過ごせています。



商品の組み立て作業を行う野崎さん

掲載企業
募集中!!

当コーナーに掲載を希望する企業を募集しています。高原町内に事業所を有する企業で、今後、雇用の見込みがある事業所が対象となります。ぜひ、ご応募ください！

※詳細については、総合政策課デジタル推進・広報係までご連絡ください。 ☎42-2 1 1 5

いっぺんいっぺん高原

春の訪れ



新型コロナウイルス感染症が日本で最初に確認されてから丸3年が過ぎました。マスクの着用が緩和され、私たちの生活や社会経済活動が日常に戻りつつあります。満開の桜を眺めていると、長かった冬が終わり、待ち遠しかった春がようやく訪れたような気持ちになります。これまで町民の皆様は宮崎県独自の「緊急事態宣言」発令や「まん延防止等重点措置」の適用などにより、3密の回避、手洗いや手指消毒の徹底、マスクの着用、ワクチン接種などをお願いしてきました。また、行動要請として不要不急の外出自粛、飲食店の時間短縮営業などにもご協力いただきました。不安を抱えながら、自由な生活の中でこのような感染防止対策に努めていただき、3月に入り本町での新規感染者は、ほぼ発生しておりません。これまでの町民の皆様のご理解・ご協力に感謝を申し

上げたいと思います。併せて、日々全力でコロナに立ち向かっている医療従事者の皆様へ敬意を表したいと思います。

マスクの着用については、これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用となっていました。令和5年3月13日からは個人の判断となりました。しかし、新型コロナウイルスが無くなったという訳ではありません。周囲に感染を拡げないために病院での受診や医療機関・高齢者施設を訪問する時、通勤時に混雑した電車・バスに乗る時、そして高齢者・基礎疾患を有する方・妊娠されている方が混雑した場所に行く時などは引き続き注意をお願いいたします。また、政府は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げること

を決定しました。身近な感染対策については国の最初の緊

急事態宣言が出された際に「新しい生活様式」が示されましたが、今回はこれを抜本的に見直しています。また、厚生労働省は、新たな感染対策として以下の「5つの基本」を示しています。「体調不安や症状があるときは自宅で療養するか医療機関を受診すること」、「その場に合ったマスクの着用やせきエチケットの実施」、「3密を避けることと換気」、「手洗い」、「適度な運動と食事」です。これにより、具体的な対策が、人との間隔、マスク着用、移動、食事・イベントなどの場面ごとにごどう変わるのかを示しています。

人類の歴史は、感染症との戦いとも言われています。感染症の原因や治療が確立されていなかった時代には、歴史を変えざるを得ない影響を及ぼしてきました。新型コロナウイルスのような「新興感染症」がこれからも発生することは歴史が証明しています。私たちは、いよいよウィズコロナの時代に進もうとしています。日常を取り戻すには一人一人がこれまで経験したことを肝に銘じ、感染症に負けない強い気持ちで生活していくことだと思えます。

さかほこ高原俳句会

四月号



高原

三月十一日光る海にも戻らぬ日

入 佐 典 子

風の掃く湖面や山の粧よそぢへり

岩 崎 富美子

春駒や踊るたてがみ光る風

小 村 明 子

菜の花の菜の字を当てて吾子の名に

今 西 由美子

ぶらんこにセーラー服の来て座る

坂 元 孝 徳

先生の旗に遠足わたり終へ

佐 土 原 武 幸

春がすみ霞神社の展望所

横 田 修

ベンチにて花を愛でたる野点のだけかな

内 村 登志美

孫はしやぐ花トンネルや空の青

田 中 廣 子

弾む春風切り裂くや離陸機は

中 園 直 子

地震について

地震は世界の様々な地域で発生しますが、日本は地震が多く発生する国の一つです。

地震の発生した場所を地図に表すと、地震はプレート境界付近に集中していることがわかります。日本列島は4つのプレートが存在する、世界でもまれな位置にあります。

このプレートの内、海側のプレートが陸側のプレートの下に沈み込んでいて、プレート運動によるひずみが岩盤に蓄積され地震が起こります。

地震の種類は、大きく海溝型地震と直下型地震(内陸型地震)の2つに分けられます。

宮崎県に影響のある海溝型地震には、日向灘地震、東南海・南海地震、南海トラフ巨大地震などが

あり、特に日向灘地震、南海トラフ巨大地震では本町でも、最大震度6弱の揺れが想定されています。

直下型地震(内陸型地震)のうち、本町で注意しなければならないものは、えびの・小林地震であり、本町でも、最大震度6強の揺れが想定されています。昭和43年に起こったえびの地震ではM(マグニチュード)6.1でえびの市を中心に建物等に多くの被害が出ました。

このような地震から身を守るために、地震への備えを再確認しましょう。

- ☑自宅の家具などを固定し、揺れで倒れないようにしましょう。
- ☑非常持出品を準備しておくとともに、賞味期限等の確認を行っておきましょう。
- ☑家族との安否確認手段を確認しておきましょう。(SNS、メール、電話、災害伝言ダイヤルなど)
- ☑避難場所・避難経路の確認をしておきましょう。

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。

下記のURLに空メールを送るか、右記のQRコードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆様の登録をお願いします。

URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



～令和5年度あんま・はり・きゅう 施療証の更新について～

高原町国民健康保険では、指定施術所において、あんま・はり・きゅうに要する施術料の一部を助成しています。利用される際は、あらかじめ保険系の窓口で令和5年度の「国民健康保険あんま・はり・きゅう施療証交付申請書」を提出してください。

また、後期高齢者医療保険に加入の方も、令和5年度の「宮崎県後期高齢者医療広域連合はり・きゅう・マッサージ等施術料助成受領証交付申請書」を保険系の窓口で提出してください。申請書は、保険系の窓口で準備しています。

1 国民健康保険加入者の場合

○申請に必要なもの

高原町国民健康保険被保険者証

○利用できる方

同保険加入者(保険税を完納していること。)

○補助額 1回900円

※1日に1回、1月に16回、1年間に48回が限度です。

○利用期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 後期高齢者医療保険加入者の場合

○申請に必要なもの 後期高齢者医療被保険者証

○利用できる方 同保険加入者

○補助額 1回1,000円

※1日に1回、1年間に24回が限度です。なお、利用限度を迎えた方は、再度申請することによって、更に継続して利用期間内に24回の追加助成を受けられるよう高原町が補助しています。

○利用期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

お問い合わせ先

町民課保険係

☎42-1067

高原町の公共交通

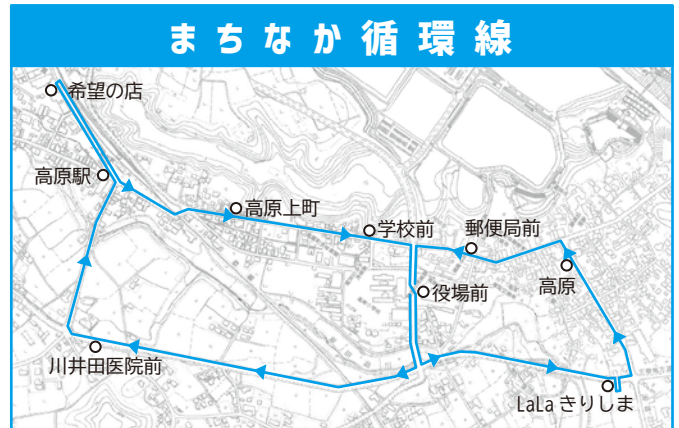


～乗合タクシーに関するお知らせ～

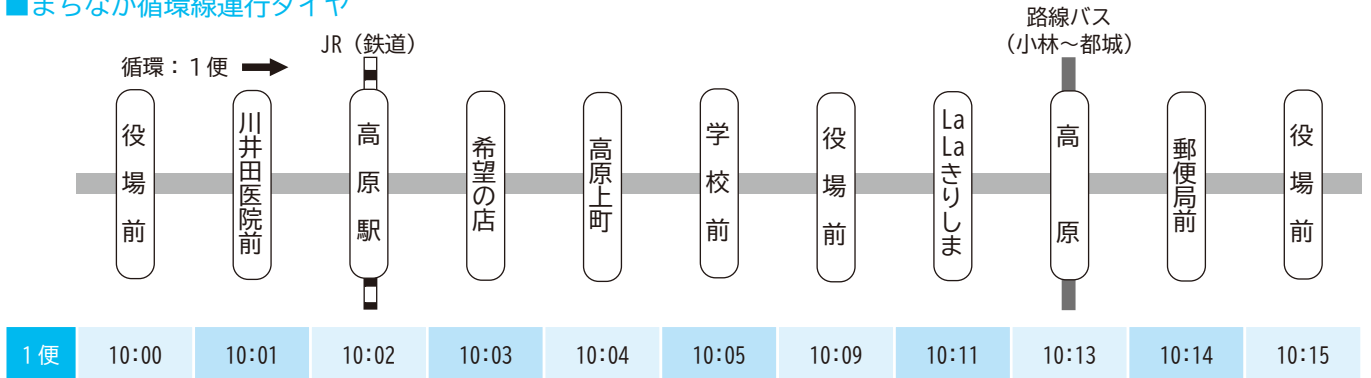
新路線「まちなか循環線」の試験運行が始まります

乗合タクシー「まちなか循環線」が4月より試験運行することになりました。これにより、日常の買い物や通院など、まちなかでの移動が便利になります。

- 運行曜日 月曜日～土曜日（祝日含む）
- 運行便数 1日1便（循環）
- 運賃 1乗車100円（均一）
- 利用方法 定期運航（停留所で乗降）
※予約は必要ありません。



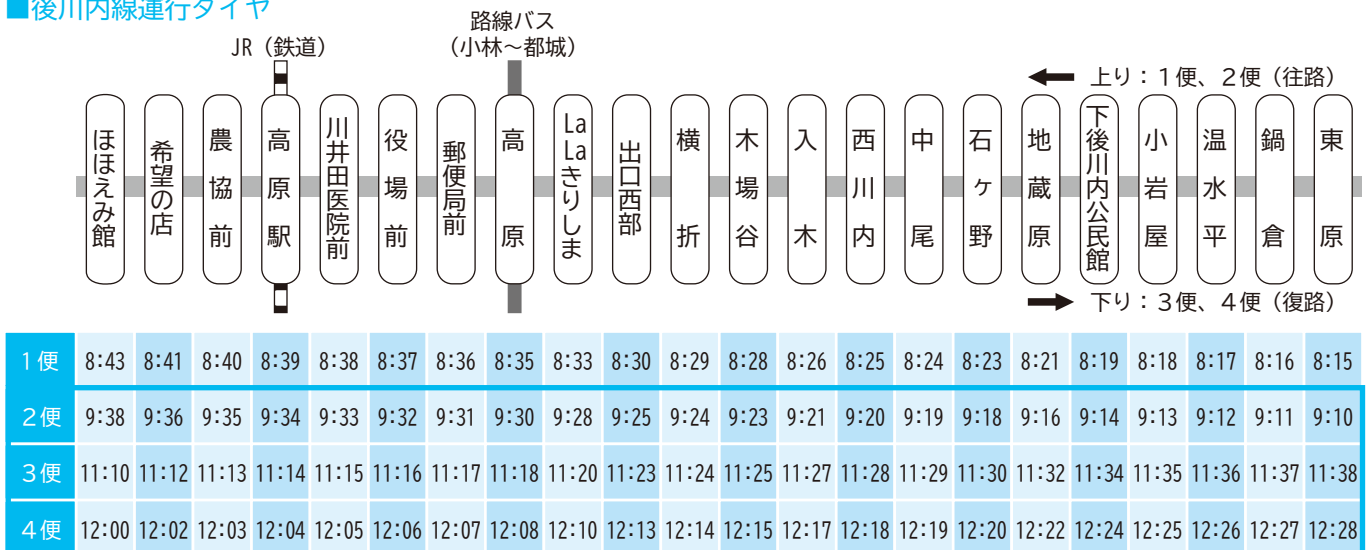
■まちなか循環線運行ダイヤ



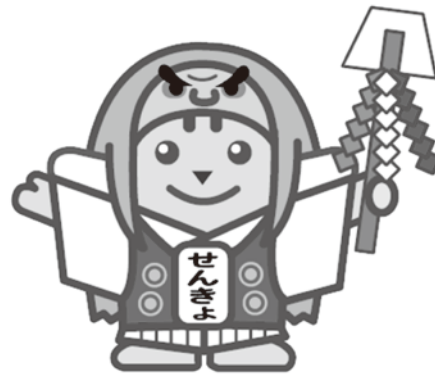
既存の運行路線のルートとダイヤが変わります

- 変更点1** 「LaLa きりしま」停留所が新設され、すべての乗合タクシー路線が「LaLa きりしま」を經由するため、終点への到着時刻が最大5分遅くなります。詳しくは高原町のホームページをご覧ください。
- 変更点2** 利便性向上のため、後川内線の2便目以降の時間が早くなります。

■後川内線運行ダイヤ



お問い合わせ先 総合政策課企画政策係 ☎42-2115



4月、
統一地方選挙です

投票日当日

- 投票日 【宮崎県議会議員選挙】 令和5年4月9日（日）
【高原町議会議員選挙】 令和5年4月23日（日）
- 投票時間 午前7時から午後6時まで
- 投票場所 町内17か所の投票所
※第2投票区は、昨年末の宮崎県知事選挙から「下広原構造改善センター」へ投票所が変わりました。

期日前投票

投票日当日にご都合のつかない方は、期日前投票制度をご利用ください。新型コロナウイルス感染症対策のために、期日前投票を利用することもできます。

- 期日前投票のできる期間
【宮崎県議会議員選挙】 令和5年4月1日（土）～ 令和5年4月8日（土）
【高原町議会議員選挙】 令和5年4月19日（水）～ 令和5年4月22日（土）
- 期日前投票時間 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票場所 高原町役場1階第2会議室（建設水道課前）
- 期日前投票用紙請求書兼宣誓書

入場券裏面の様式を記入のうえ持参いただくと受付が通常より早く終わります。

公職選挙法施行令等の一部改正に伴い、今回の選挙から期日前投票事由を細かく記入する必要がなくなりました（○をつける必要はありません。）。

期日前投票用紙請求書兼宣誓書							
※期日前投票を利用する際は、右下太枠内をご記入ください。							
私は、表面当該選挙の当日、下記のいずれかの事由に該当する見込みです。このことが真実であることを誓い、投票用紙の交付を請求します。							
令和5年4月4日							
<input type="checkbox"/> 仕事、学業、地域行事、冠婚葬祭 <input type="checkbox"/> 自分の投票区以外に外出、旅行、滞在 <input type="checkbox"/> 疫病、負傷、出産、身体障害等のための歩行困難 <input type="checkbox"/> 町外へ転出のため（住所移転） <input type="checkbox"/> 天災、悪天候により投票所に到達することが困難	<table border="1"> <tr> <td>氏名</td> <td>高原 次郎</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>(明・大・昭) 58年 3月25日</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>高原町大字 (広原) (西麓) 後川内・蒲牟田 899 番地</td> </tr> </table>	氏名	高原 次郎	生年月日	(明・大・昭) 58年 3月25日	住所	高原町大字 (広原) (西麓) 後川内・蒲牟田 899 番地
氏名	高原 次郎						
生年月日	(明・大・昭) 58年 3月25日						
住所	高原町大字 (広原) (西麓) 後川内・蒲牟田 899 番地						

不在者投票

投票日に、宮崎県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどの施設にいる方、あるいは、名簿登録地以外で投票をする方は、従来どおり不在者投票ができます。

投票日までに県外や町外に転出される方へ

県外へ転出された方は、今回の宮崎県議会議員選挙・高原町議会議員選挙では投票できません。高原町から宮崎県内に転出された方のうち、「宮崎県議会議員選挙」のみ、県内に引き続き居住している証明「居住証明書」の提示または住基ネットにより引き続き居住していることが確認できれば、旧居住地で投票ができます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 高原町選挙管理委員会 (☎ 42-2111 内線180)
高原町明るい選挙推進協議会 高原町選挙管理委員会

お知らせ

マイナンバーカード

窓口の開設について

仕事や学業などで、平日の開庁時間内に窓口へ来られない方のため、左記の日程で窓口時間の延長と休日の窓口開設を実施いたします。

【4月の延長窓口】

○日時 4月13日(木)

午後5時15分～午後7時

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

【4月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 4月30日(日)

午前8時30分～午後4時30分

(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 4月26日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

・休日開庁については予約制ですので、必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いた

しません。

・正面玄関は施錠されているため、役場西側(守衛室側)からお入りください。

・窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受け付けます。紛失等によるマイナンバーカードの再交付(有料)は、平日のみの受け付けとなります。各種証明書の発行や住民異動届は受け付けできません。

・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067

Eメール

Cyouni@town.takaharu.lg.jp

えびの駐屯地

創立42周年記念行事

えびの駐屯地では、「輝く未来へえびの駐屯地」をテーマに創立42周年記念行事を行います。ぜひ、お越しください。

【第1部】

○日時 4月22日(土)

午前9時～午後3時

○場所 えびの駐屯地

○内容 観閲式、訓練展示

【第2部】

○日時 4月23日(日)

午前9時～午後0時30分

○場所 えびの市飯野地区

○内容 市内パレード、装備品展示

◎お問い合わせ先

えびの駐屯地広報室

☎33・3904

感電事故防止のお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚は絶対に行わないようお願いいたします。

万が一、鯉のぼりや風船などの飛来物が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力送配電までご連絡いただきますようお願いいたします。

◎お問い合わせ先

九州電力送配電株式会社

都城配電事業所

☎0800・777・9444

マイナンバーカードで

申請書類を簡単に作成

マイナンバーカードを使って、住民票や戸籍謄本などの各種行政手続きに必要な書類を自動で作成する機器「マイナンバーカード対応記帳台」が導入されました。

住所などを何度も書く手間を省くことができ、計6種類の手続きに対応しています。機器にマイナンバーカードを挿入すれば、氏名や生年月日、住所などの情報が印字された書類が発行され、複数の申請書の同時発行も可能になります。

○対応申請書類

住民票、印鑑証明書、戸籍謄本等
税証明書、印鑑登録、住民異動届

町民課住民係に
設置されています



※運転免許証も対応していますが、最新の住所が裏面に記載されている場合は利用できません。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067

募集

関東高原町友会総会の

参加者募集

関東高原町友会では次のとおり総会を開催します。お知り合いの方で関東にお住いの方がいましたら、ぜひ、お声かけください。

○日時

6月25日(日)午後1時～

○会場

アルカディアア市ヶ谷

東京都千代田区九段北4-2-25

○募集する参加者

- ① 高原町出身で関東に在住している方
- ② 高原町に縁のある企業の方
- ③ 関東の大学等に在学している高原

町出身の学生

○その他

- ・事前申込みが必要です。
- ・募集する参加者の③に該当する学生については無料です。

◎お問い合わせ先

総合政策課企画政策係
☎42-2115

公共職業訓練ビジネスパソコン
スキルアップ科訓練生募集

小林高等職業訓練校では、求職中の方が職業に必須な知識・技能を習得し、早期就職を促進するための訓練を6月から開講いたします。

○訓練日時

6月2日(金)～9月1日(金)

午前9時～午後4時

月～金曜日(祝日、訓練休を除く)

○定員 20名

○費用 受講料無料

※テキスト代(教材費)、資格取得(任意受験)に係る費用は自己負担となります。

○募集期間 5月1日(月)まで

入校希望者は公共職業安定所に相談し、募集期間内に入校申込書を提出してください。

○選考日 5月12日(金)

※詳細は、公共職業安定所及び訓練校までお問い合わせください。

◎お問い合わせ先

ハローワーク小林
☎23-2171
小林高等職業訓練校
☎23-6800

音訳ボランティア

養成講座受講生募集

宮崎県立障害者福祉協会は、小林・えびの・高原地区において、視覚障がい者の方々のために、広報紙、議会などより、本等を音訳するためのボランティア養成講座の受講生を募集します。

○募集対象者

- ・講習修了後にボランティア活動が可能な人
- ・パソコンの操作ができる人

○講習期間

令和5年5月～令和6年3月
第2・4土曜日
午後1時30分～午後3時30分

○受講料

無料(テキスト代は実費負担)

○申込締切

5月13日(土)開校日当日まで

○開講式・受講場所

5月13日(土)午後1時30分～
小林市社会福祉センター

◎お問い合わせ先・お申込み先

小林市社会福祉センター
☎23-3466
代表 水間
☎23-3498
☎080-6426-1019





まだ見ぬ一冊に出会う旅

読書の旅人

オススメ新着本①

大ピンチずかん

出版社／小学館

作／鈴木のりたけ



ガムを飲んだ！トイレの紙がない！？子どもが会う世の中の様々な大ピンチを、大ピンチレベルの大きさと、5段階のなりやすさで分類。レベルの小さなものから順番に掲載し、その対処法をユーモアたっぷりに紹介しています。

オススメ新着本②

方舟

出版社／講談社

著／夕木春央



地震によって山奥の地下建築に閉じ込められた柵一たち。水が流入し始め、地下建築の水没までおよそ1週間。地下建築から脱出するためには、9人のうち誰か1人を犠牲にしなければならない。そんな中、殺人事件が起こり…。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:00 休日 10:00～16:00

4月の閉室日 29日(土・祝)

※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係

☎42-1484



|| 寄付 ||



社会福祉協議会へ
2月受付分・敬称略

香典返し

【遺族】	【続柄】	【故人】	【地区名】
眞方 宏	父	兼弘	鹿児島山区
小久保 照夫	妻	ユミ	鹿児島山区
古賀 孝治	妻	美佐子	中平区
酒匂 勇次	兄	功	上広原区
内村 百合子	父	河野 功	並木区
芝田 啓介	母	キミエ	出口区
松下 重利	妻	百合子	並木区
鹿嶋 孝市	母	カチ	下広原区

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

2月の交通事故発生状況

人身	0	年計	0
物損	12	年計	28

還付金詐欺に注意！

昨年被害の多かった還付金詐欺が、今年も県内で発生しています。次の事項に1つでも当てはまれば、詐欺を疑ってください。

自治体や金融機関等の職員を名乗って…

- 過払い金があります。
- お金が戻ってきます。
- ATMに行ってください。



ATMに着いて…

- 電話口でATMの操作方法を指示される。

被害に遭わないためのポイント

- 固定電話を常に留守番電話に設定する。
- 電話でお金のお話が出たら、家族や警察に相談する。
- ATMでの携帯電話の通話はしない。
- 電話で個人情報(口座情報)を教えない。

不審に思ったりトラブルに遭ったりした場合は、警察相談専用電話又は最寄りの警察署や駐在所にご連絡ください。

●相談窓口

警察相談専用電話 #9110

小林警察署 ☎23-0110

|| 119番
だより ||

2月の出動状況

火災	0	年計	0
救急	45	年計	86

2月中、高原町で火災はありませんでした。

引き続き、火の取扱いには十分注意しましょう。

|| 人口の動き ||

町の現住人口		前月比	前年同月比
総人口 (人)	8,297	1	-182
男 (人)	3,962	2	-83
女 (人)	4,335	-1	-99
世帯数 (世帯)	3,681	-3	-47

現住人口調査
令和5年2月1日現在

転入	27	出生	2
転出	14	死亡	14



4月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
9 日	成牛セリ市(妊娠牛・乳子牛・和牛E.T) リサイクル・有害・その他ごみの日	西諸畜連 各リサイクル集積所	7:30～9:00	農畜産振興課 町民課
	郡子牛品評会	西諸畜連		農畜産振興課
10 月	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
11 火	牛異常産予防注射	町内一円		農畜産振興課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	母子健康手帳交付日	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
12 水	消費生活相談	役場会議室	10:00～15:00	総合政策課
	牛異常産予防注射	町内一円		農畜産振興課
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課
13 木	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
14 金	子牛セリ市	西諸畜連		農畜産振興課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
15 土	子牛セリ市	西諸畜連		農畜産振興課
	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
16 日	子牛セリ市	西諸畜連		農畜産振興課
17 月				
18 火	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	3歳6か月児健康診査	ほほえみ館	13:00～13:30 受付	健康課
19 水	6月セリBL採血検査	町内一円		農畜産振興課
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	オレンジカフェたかはいさの	南狭野東前野	14:00～16:00	福祉課
20 木	和牛登録検査	高原畜産振興センター		農畜産振興課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
21 金				
22 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
23 日				
24 月				
25 火	母子健康手帳交付日	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	オレンジカフェたかはい上麓	霧島団地前	10:00～12:00	福祉課
26 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課
27 木	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
28 金				
29 土	☀ 昭和の日 成牛セリ市(妊娠牛)	西諸畜連		農畜産振興課
30 日				

5月のカレンダー

1 月	町子牛品評会	高原畜産振興センター		農畜産振興課
2 火	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
3 水	☀ 憲法記念日			
4 木	☀ みどりの日			
5 金	☀ こどもの日			
6 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
7 日				

今月は、国民健康保険税(1期)、
介護保険料(1期)の納期です。

編集後記

桜の花も咲き揃い心華やぐ季節となりました。
さて、今回の表紙には、春夜市の様子を掲載しました。高原よりどり交流市運営協議会の主催により、今回、初めての試みとなる夜の開催でしたが、大変多くのお客さんで賑わい大盛況の催しとなりました。
初めての事に取り組むためには、苦労や不安なども多くあった事かと思いますが、それが形になったとき、10年取り組んでこられたよりどり交流市が、また新たな一歩を踏み出したように思いました。
新年度がスタートするこの時期に、私自身も新しいことに挑戦していけるような一年にしたいと感じました。

石ヶ野



高原町ホームページ
QRコード

みんなの広場

令和5年4月1日 No.744

広報 たかはる



発行：高原町 編集：総合政策課

〒889-4492 宮崎県西諸郡高原町大字西麓89番地
TEL 0984-42-2115 <https://www.town.takaharu.lg.jp>

我が家の
アイドル **むじむじ**



イオリ アオイ アイ
芝 郁織くん・**碧郁**くん・**彩郁**くん
(5歳：左) (3歳：右) (7か月：中)

父：圭一郎さん 母：佳苗さん (上麓区)

～ Message ～ 仲良し3兄弟！

これからも元気に笑って大きくなってね♡

我が家の
アイドル **むじむじ**



コウガ
吉田 光牙 くん (1歳2か月)

父：剛浩さん 母：有樹さん (下後川内区)

～ Message ～

1月に1歳になりました!!

すくすく元気に育ってね!

たかはるのアスリート
Asliete

高原野球スポーツ少年団

高原野球スポーツ少年団は、田口耕司監督指導の下、高原町内の小学生20名が活動しています。

3月4日、5日、11日にかけて行われた第12回吉都線100周年記念交流学童野球大会では、吉都線沿線のチームを中心に36チームが集い3日間の熱戦が行われました。その中で、高原野球スポーツ少年団は、これまでの練習の成果を十分に発揮し、見事、優勝に輝きました。

その後行われた小林部会新人戦大会でも、決勝リーグで惜しくも敗れはしましたが、準優勝という好成績を納めています。

これからも、高原野球スポーツ少年団の活躍が期待されます。



夢への挑戦